



笛南中だより

令和5年9月22日
甲府市立笛南中学校
文責 校長 七澤 聡

新しい歴史の一步 桑葉祭

コロナ感染症が5類になり、3年間の制限があった桑葉祭から、制限のない初めての桑葉祭が20, 21日で開催されました。生徒全員が初めての取組となり、一から創り上げた学園祭になりました。教職員の中にも初めての体験となるものもいて、お互いに手探りで創り上げてきました。体育部門では、ちょっと秋風が心地よい天候の中、ブロックごと学年の垣根を越えてひとつ（縦のつながり）になり、各競技に臨みました。そのすべてで3年生が中心となり、取り組んできた活動は、当日の成果に繋がり、思い出深いものになったのではないのでしょうか。文化部門では、学年がひとつ（横のつながり）になり、素晴らしい発表を行いました。それぞれの学年の発表には、テーマがあり、訴えかける内容が心に響くものでした。美術部の作品、デモイン研修の報告、そして、日々の生活の中で生み出された作品の数々が笛南中の頑張りを象徴していました。

今年度の桑葉祭は終了しましたが、今回歩み出した新たな一步は、これからの桑葉祭を形作るものとなり引き継がれていくでしょう。また、そうであってほしい！3年生の想いを1, 2年生はしっかり受け継ぎ、来年度以降も踏み出して行ってください。

最後に、桑葉祭を支えるために見えない部分や細かな部分に取り組んできた生徒会執行部の皆さんの頑張り、一生懸命活動してきた全員の生徒に拍手を！そして、平日開催にもかかわらず、多くの来賓の方、保護者の方に来校していただき、ありがとうございました。見ていただくことにより、生徒のモチベーションも高まり、よい活動へと繋がったと思います。また、体育部門の折には、テントの設営から撤去まで多くの保護者の方にご協力を賜り、感謝申し上げます。生徒・教職員・保護者・ご来賓の方で創り上げた今年度の桑葉祭を新たな伝統として、来年度へ引き継いで参ります。

